

資料 1

「大学入学希望者学力評価テスト（仮称）」検討・準備グループについて

平成 28 年 4 月 28 日
高等教育局長決定

1. 趣 旨

高大接続システム改革会議「最終報告」（平成 28 年 3 月 31 日）で示された「大学入学希望者学力評価テスト（仮称）」の趣旨・目的を達成するための具体的な制度設計に向け、主として、平成 29 年度初頭の「実施方針」策定に向けた検討のほか、モデル問題等の検討を行う。

2. 検討事項

「大学入学希望者学力評価テスト（仮称）」に係る以下の事項について、具体的な内容も含め検討・整理する。

- (1) 「大学入学希望者学力評価テスト（仮称）」の実施方針に関する事項
 - ・ 対象教科・科目の出題内容と範囲
 - ・ 記述式・英語の実施方法と実施時期、成績表示
 - ・ プレテストの実施内容
 - ・ 正式実施までのスケジュール
 - ・ 名称
- (2) 「大学入学希望者学力評価テスト（仮称）」に係るモデル問題に関する事項
- (3) その他「大学入学希望者学力評価テスト（仮称）」の準備に必要な事項

3. 構成員

- (1) 「大学入学希望者学力評価テスト（仮称）」検討・準備グループ（以下「検討グループ」という。）の構成員は、別紙のとおりとする。なお、今後の検討状況等に応じ、構成員を追加又は変更することができるものとする。
- (2) 必要に応じ、別紙に掲げる者以外の者にも協力を求めるほか、関係者の意見等を聞くことができるものとする。

4. 検討グループの運営

- (1) 検討グループは、「大学入学希望者学力評価テスト（仮称）」の具体的な実施内容・方法等について検討を行うものであり、会議を公開した場合、構成員の自由な意見交換が制約され、円滑な運営が妨げられるおそれがあり、審議を公正、円滑に実施する上で支障が生じると考えられること、大学入学者選抜等に係る非公開の情報をもとに検討を行う必要があることなどから、非公開で行う。
- (2) その他、検討グループの運営に関し必要な事項は、必要に応じ別に定める。
- (3) 検討グループに係る庶務は、関係部局及び関係機関との密接な連携の下、高等教育局大学振興課において処理する。

5. 検討期間

平成 28 年 4 月 28 日～平成 29 年 5 月 31 日

「大学入学希望者学力評価テスト（仮称）」検討・準備グループ委員

荒瀬 克己	大谷大学文学部教授
岡本 和夫	独立行政法人大学改革支援・学位授与機構理事
沖 清豪	早稲田大学入試開発オフィス長
川上 浩良	首都大学東京入試改革担当学長補佐
関根 郁夫	埼玉県教育委員会教育長
東島 清	京都大学監事、大阪大学名誉教授
平方 邦行	工学院大学附属中学校・高等学校長
宮本 久也	東京都立西高等学校長
安井 利一	明海大学長

計 9 名

※ 50 音順・敬称略